

六月議会で同意した人事案件

六月議会には、左記の二件の人事案件への同意が求められ、全員一致で同意されました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

津山市高尾一三七番地 有木俊恵

人権擁護委員候補者の推薦について

津山市阿波二一七一番地二 南都芳明

大型企業誘致の推進を求める決議

津山市では、昭和四十三年、院庄工業団地を皮切りに工業団地の造成がなされ、現在まで百社あまりの企業誘致に成功しています。

その中には数百人規模で地元雇用を創出している大企業も含まれ、地域雇用の大きな受け皿になるとともに、津山地域に多大な経済効果をもたらしております。

「しあわせ大國・つやま」を実現するためには、大型企業誘致による税収の増加とさらなる雇用創出による若者の定住化が不可欠であります。

現市長就任以来、津山総合流通センター、久米産業団地の立地率は向上し、企業誘致は順調に推移しているものと思われませんが、地域経済に活力を与えるためには、さらに新規の大型企業を誘致する必要があります。

そこで、本議会は岡山県に対して工業用水の確保等基礎的條件の整備を行い、大型企業誘致を推進していくよう求めることを決議します。

平成十九年六月二十八日 岡山県津山市議会

この決議は大型企業に限った中小企業の誘致が忘れられるという点で、議場を退席(保留)した議員があり、在席議員については全員一致で可決しました。

「ご意見をお書きください」ボックスを設置しています

議場傍聴席の入口にアンケート用紙が置いてありますので、ご意見、ご住所、お名前をお書きください。議会だよりに載せるときは匿名で記載します。市民の皆さんのご意見をお待ちしています。今回は六月議会中に頂いたご意見を紹介します。

●四月の選挙以後、初めての議会です。前期の傍聴の時より、皆さん姿勢も良く真面目に聞いておられる人も多かったように思いますが、中でも四人ほど隣人同士で話したり、笑ったりしている格好は本当に見苦しいと思います。自分の出番でなくとも人の話を良く聞き市民の代表として審議して頂きたいと思えます。

表紙写真の説明

今回は院庄幼稚園と鶴山幼稚園を撮影に行きました。

院庄幼稚園に通園している児童(園児)は二十人で二クラス編成となっています。

教育目標は「豊かな心情を持ち、自分で考えて行動する、健康でたくましい幼児の育成」で「健康で安全な生活をするための基本的生活習慣や態度を育てる」こと等を指導の重点にされています。

鶴山幼稚園に通園している児童(園児)は九十四人で四クラス編成となっています。

教育目標は「心身ともに健康で主体的に活動する幼児を育てる」で「自分らしさを発揮して、心豊かに自己表現する幼児を育てる」こと等を指導の重点とされています。

園名は合成写真です。



ご批判などお寄せください。

六月議会は、ポイントにも書いていますが、議会最終日になって「ごみ最終処分場建設予定地」についての「土地買収」にかかわる債務負担予算が提案され、会期を二日間延期して審査が行われましたが、「ごみ問題」での論議も新しい段階へと進むこととなり、無事に終了でした。議員一同、ほっとしているところです。(末)

改選後、初の本会議で二十七名の議員が質問を行い、活発な議論となったが、当局は都合が悪いことは隠へいしたり、はぐらかす答弁が多いと感じましたが。(幸)

いかがでしょうかは別として、ごみ処理センター公募方式の結果、旧久米町、領家地区が選定。領家の皆さん、ご苦労をおかけします。議会も地域の声を大切に。(英)

夏を楽しんでらっしゃいますか。草刈りの忙しい季節ですが、ちよつとひと休みして雑草の上に寝転ぶと気持ちいいですよ。ただ、犬のフンには要注意ですが。(慎)

広報調査特別委員会メンバー

◎末永弘之 ○吉田耕造

秋山幸則、河本英敏、田口慎一郎

竹内靖人、西野修平、原 行則